

# こぎこ 小 木 の 子



富士第二小学校  
学校だより

令和4年5月25日

## 言葉の力 ～自分に掛けて欲しい言葉を相手に～

4月の学校だよりでも紹介したように、令和4年度の富士二小の重点目標は「あたたかい言葉をかけ合おう」です。人が人と関わり合う中で、言葉は重要な役割を持っています。



学校教育においては、学校教育の在り方を審議する中央教育審議会から、「言語は知的活動（論理や思考）の基盤であるとともに、コミュニケーションや感性・情緒の基盤でもあり、豊かな心を育む上でも、言語に関する能力を高めていくことが重要である」との答申が示されています。本校でも、全ての教科の目標を実現するための最も重要な事項として「言語

活動の充実」を推進しています。言葉の意味はもちろんのこと、その言葉を発した者の思いや願い、状況までも推し量ったり、自分の思いを伝えるために適切な言葉を選び、相手に分かりやすく伝えたり、といった「聴き方」「話し方」のスキルアップを、各教科において留意して取り組んでいます。

本校の重点目標は、前述の「豊かな心を育む」という部分に焦点を当ててアプローチしていこうと考えたものです。誰にとっても居心地のいい富士第二小学校にするために、授業で発する言葉、生活で発する言葉、いずれも大切に使用したいと思います。

話は少し変わりますが、「その一言で」という右のような詩があります。さりげない優しさや何とも言えない冷たさは、普段何気なく私たちが使う言葉の中に隠れています。

言われると嬉しくなる「ほかほか言

葉」、言われると傷つく「チクチク言葉」、私たちはどちらの言葉を多く使っているのでしょうか。ご家庭でも、ちょっと日常生活の様々な場面を振り返ってみてください。掛けられて嬉しい言葉は、子どもたちをあたたかく、たくましく育ててくれることでしょう。

「その一言で」 高橋 系吾

その一言でやる気を起こし

その一言で励まされ

その一言で夢を持ち

その一言で嬉しくなり

その一言で立ち上がり

その一言で腹が立ち

その一言で泣かされる

ほんのわずかな一言で

不思議な大きな力を持つ

ほんのちょっとした一言で

※「よい子に育てるかたらい集」より

### <登校の時刻について>

令和4年度は、登校時刻を7時50分から8時までとしています。学校への到着が早すぎると、待ち時間を持て余して思わぬ怪我をすることが心配されます。暑さも増してくる時期です。昇降口が開く7時50分学校着を目途に、各家庭を送り出していただけると幸いです。

### <水泳実施上の留意点について>

6月8日(水)から水泳の授業を実施する予定です。健康チェックカードに「プール」の欄を追加します。プールがある日には、「参加」「不参加」どちらかへの〇と、保護者の印またはサインが必要です。記入が無い場合は見学となります。学校からの確認連絡は行いませんのでご注意願います。